

ロバスト制御理論特論 期末試験 (2014.8.1)

出題 平田 光男

問 1. システムへの入力を $u(t)$, 出力を $y(t)$ としたとき, それらの関係が微分方程式

$$\ddot{y}(t) + 3\dot{y}(t) + 2y(t) = u(t)$$

で表されるシステムについて, 次の各問いに答えよ。(50 点)

- (1) 入力から出力までの伝達関数を求めよ。
- (2) 状態方程式と出力方程式を求めよ。ただし, 状態変数ベクトル $x(t)$ は $x(t) = [y(t), \dot{y}(t)]^T$ と定義すること。
- (3) (2) で求めた状態方程式の漸近安定性を調べよ。
- (4) 状態フィードバック $u(t) = Fx(t)$ によって閉ループ極が $-4, -5$ になるように F を定めよ。
- (5) (4) のもとで, $x(0) = [1, 0]^T$ としたときの $y(t)$ の応答を求めよ。

問 2. $P(s)$ を安定かつ厳密にプロパな伝達関数とする。このとき, 図 1 の直結フィードバック制御系においてフィードバック制御器を

$$K(s) = \frac{1}{1 - P(s)}$$

と定めると, このシステムは内部安定となることを示せ。(10 点)

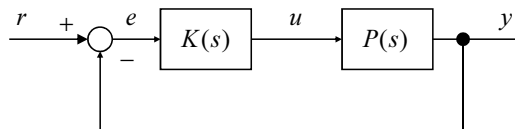


図 1:

問 3. 感度関数 $S = 1/(1 + PK)$ に対して, $\|S\|_\infty$ を最小化する H_∞ 制御器を設計したい。このとき, 次の各問いに答えよ。(30 点)

- (1) $\|S\|_\infty$ を最小化するための一般化プラントは 2 種類考えられる。それらを G_1, G_2 としたとき, G_1, G_2 のブロック線図を書け。
- (2) G_1, G_2 の伝達関数行列表現を求めよ。
- (3) K がプロパで P が厳密にプロパな伝達関数の場合, $\|S\|_\infty$ の最小値は必ず 1 以上になる。理由を答えよ。(ヒント: 周波数 ∞ における感度関数のゲインを考えてみる)

問 4. $x = [x_1, \dots, x_n]^T \in \mathcal{R}^n, F_i = F_i^T \in \mathcal{R}^{n \times n} (i = 0, 1, \dots, n)$ に対し $F(x) = F_0 + \sum_{i=1}^n x_i F_i$ を定義する。ただし, n は正の整数とする。このとき, $F(x) > 0$ を満たす x の集合は凸集合になることを示せ。(10 点)